

令和4年度登別市立図書館 重点施策

～豊かな時間を図書館で～

【教育行政執行方針】

『図書館については、市民活動サポーターとの協働により、郷土資料のデジタル化を進めるとともに、電子図書館を広く市民へ周知し利用の促進に努めるなど、市民一人ひとりが自己実現に向けて、豊かな時間を過ごすことができる図書館を目指してまいります。』

○電子図書館の利用促進と資料紹介

- ①アイヌ関連図書や北海道の地域出版について情報収集を行い選書する。
- ②『図書館通信』誌上で電子資料の紹介を行う。
- ③利用者説明会を開催し操作法や資料の紹介・周知に努める。
- ④電子図書館を利用したイベントを開催する。

○地域資料のデジタル化

- ・ 登別関連の行政資料や郷土資料など地域資料のデジタル化に取り組む。
- ・ 行政資料や郷土資料のデジタル化作業に取り組む。
- ・ 市民活動サポーターによるおすすめ郷土資料を図書館ホームページ上に公開する。

○資料整理

- ・ 書架の飽和状態の解消のため資料の除籍を進める。
- ・ 書架の整理、除籍、除架をすすめ、利用者がわかりやすい環境をつくる。
- ・ 除籍資料の有効活用を図る。
- ・ 郷土資料の整理を引き続き行う。
- ・ 資料の登録の迅速化と書誌の質向上を目指す。

○督促業務の改善

- ・ 延滞者や長期未返却者への督促業務や不明本の除籍処理業務を遅滞なく遂行する。

○3階を参考資料室として整備する

- ・ 登別にゆかりのある方からの寄附により購入した書架等を活用し、3階を郷土資料室として整備し、館内の狭隘の改善と環境整備に勤める。